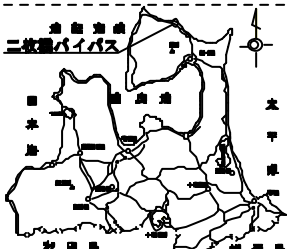
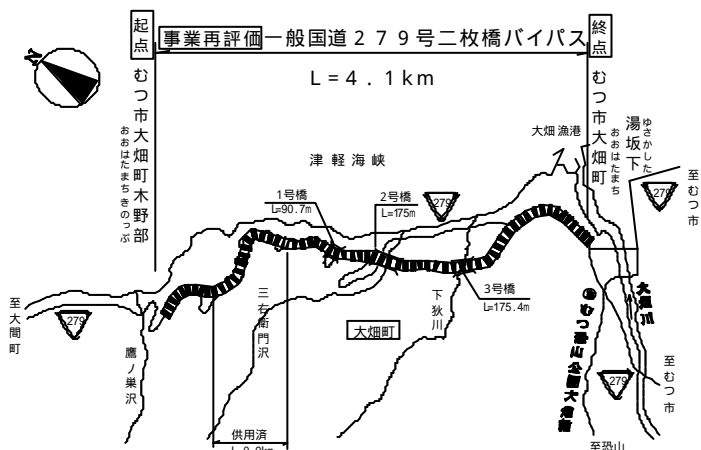


再評価結果（平成18年度事業継続箇所）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道279号 <small>にまいばし</small> 二枚橋バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	青森県										
起終点	自：青森県むつ市大畑町木野部 至：青森県むつ市大畑町湯坂下	延長	4.1 km												
事業概要															
一般国道279号は、北海道函館市を起点とし、青森県上北郡野辺地町に至る延長約119kmの幹線道路である。二枚橋バイパスは、急カーブ、急勾配の連続した隘路区間を解消し、くわえて堆雪幅の設置により冬期間においても、安全で円滑な交通確保を目的とした延長4.1kmの道路である。															
H8年度事業化	H 年度都市計画決定 (年度変更)	H9年度用地着手	H10年度工事着手												
全体事業費	53億円	事業進捗率	33%	供用済延長	0.9km										
計画交通量	3,200台/日														
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 1.5 (残事業) 1.6	総費用 (残事業)/(事業全体) 35/51億円 (事業費: 32/47億円 維持管理費: 3/4億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 56/77億円 (走行時間短縮便益: 53/73億円 走行費用減少便益: 3/4億円 交通事故減少便益: 0/0億円)	基準年 平成17年											
事業の効果等															
<ul style="list-style-type: none"> ・物流効率化の支援（大間漁港からの水産物輸送の利便性向上） ・個性ある地域の形成（主要な観光である地下北半島国定公園へのアクセス向上） ・災害への備え（緊急輸送道路ネットワーク計画において第2次緊急輸送道路に位置づけあり） <p style="text-align: right;">他3項目に該当</p>															
関係する地方公共団体等の意見															
一般国道279号は、地域交流の促進、下北半島周遊観光の拡大等の重要な役割を果たすことが期待されており、地元市町村長等の首長で構成する下北総合開発期成同盟会より、早期整備の要望（平成17年7月19日）を受けている。															
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等															
新幹線八戸駅開業に伴う下北半島国定公園への観光の観点から、道路整備の必要性は高まっている。															
事業の進捗状況、残事業の内容等															
【執行済み額】事業費：17億円（進捗率33%）うち用地費：3億円（進捗率95%）															
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等															
事業進捗に係わる問題はなく順調に事業を進めており、整備効果が早期に発現されるよう今後も工事促進を図ることとしている。															
施設の構造や工法の変更等															
再生砕石、再生合材を積極的に利用し、コスト縮減を図っている。															
対応方針	事業継続														
対応方針決定の理由	以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。														
事業概要図															
															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">凡</th> <th style="width: 50%;">例</th> </tr> <tr> <td></td> <td>供用中</td> </tr> <tr> <td></td> <td>事業中</td> </tr> <tr> <td></td> <td>再評価箇所</td> </tr> <tr> <td></td> <td>うち供用中</td> </tr> </table>	凡	例		供用中		事業中		再評価箇所		うち供用中					
凡	例														
	供用中														
	事業中														
	再評価箇所														
	うち供用中														

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものとす。